

Medical Technology News

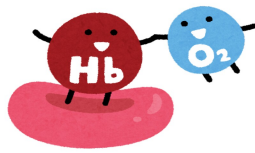
臨床検査室新聞

2022年 3月
第99号
発行元 八雲総合病院
臨床検査室



腎性貧血とは

腎臓は様々なホルモンを分泌しています。その一つに赤血球を作る働きを促進するエリスロポエチンというホルモンがあります。腎不全（腎機能が低下すること）により、エリスロポエチンの分泌が減少し、赤血球を作る能力が低下することによって起る貧血を腎性貧血といいます。



腎臓は様々なホルモンを分泌しています。その一つに赤血球を作る働きを促進するエリスロポエチンというホルモンがあります。腎不全（腎機能が低下すること）により、エリスロポエチンの分泌が減少し、赤血球を作る能力が低下することによって起る貧血を腎性貧血といいます。

腎性貧血の症状としては倦怠感・疲れ・動悸息切れ・めまいなどを引き起こします。体内に蓄積されている鉄量を調べたりと

内の赤血球量が減少すると全身に酸素を運搬することが困難になるため酸素不足となり、それを補うために心臓に負担がかかり心不全を発症してしまふ場合もあります。このように腎不全により心不全を発症し、心不全によりさらに腎不全の悪化、という悪循環を心腎貧血症候群とい

LOOK

劇症型レンサ球菌感染症 ～人食いバクテリア～

ショッキングな副題ですが、この疾患は急激な病状の進行とともに致死的な経過をたどることがあり、この状況があたかも「人が菌に食べられている」ように映ることから、新聞報道等でこのような表現をすることがあります。では本疾患について簡単に説明します。

疫学

- ・発症例数・死亡数：国内で100～200名/年、うち30%が死亡
- ・発症年齢：子供から大人まで広範囲

原因

主にA群溶血レンサ球菌 (*Streptococcus pyogenes*) による感染



症状

- ・初期は、四肢の疼痛、腫れ、発熱、血圧低下など
- ・発病から病状の進行が急激。発病後数時間以内に軟部組織壊死、急性腎不全、多臓器不全などを引き起こし、ショック状態に陥り死に至ることも多い
- ・近年、妊産婦の症例報告あり

病原診断

- ・本疾患は顕著な菌血症を呈することから血液培養による原因菌の証明が重要
- ・他の材料（髄液、胸水、腹水、創部など）の培養も有効



結構痛かった。带状疱疹について。

子供のころに感染した水ぼうそう（水痘・带状疱疹ウイルス）が原因です。水ぼうそうが治っても実はウイルスが神経節に潜んでいます。ただ、普段は免疫力で活動が抑え

いろいろな検査項目で貧血の原因を調べます。画像検査は、CT検査や超音波検査などで腎臓の状態を調べます。腎性貧血の治療法としてはエリスロポエチンの働きを補う薬の投与などがあります。



ほと time

PCR
機器1台
増設
合計3台になりました



尿カップが新しく変わりました



院内の在庫がなくなり次第切り替わります。可愛らしくなりました。

検査の基本

ましよう。带状疱疹後神経痛（PHN）等の後遺症の予防にもつながります。また、接種をすると発症しても症状が軽く、重症化を抑えるという報告があります。日頃の体調管理はもちろん大事ですが、私も事前に予防接種があることを知っていたら受けたかった！。

※带状疱疹 により一部抜粋。

編集後記

雪も解け桜の咲く暖かい季節がやってきました。と、言いたいところですがまだまだ雪がたくさん残っていますね。天候の荒れる日も多かった印象があります。毎年冬が終わるころには異常気象だったなんてことを耳にするような気がします。

皆さん今年の冬はどう思いましたか。

